

(第2号様式)

八重山第2363号
令和4年3月17日

沖縄県教育委員会教育長 殿

沖縄県立八重山学校
校長 黒島 直人
(公印省略)

令和3年度県立学校学校評議員の運営状況について(報告)

令和4年1月19日付け教県第1741号により依頼のありましたみだしについて、下記のとおり報告します。

記

1 日時、場所、出席状況等

回数	日時	場所	出席状況
第1回	令和3年7月15日	八重山高校小会議室	評議員5名、職員9名
第2回	令和3年12月15日	八重山高校小会議室	評議員4名、職員9名
第3回	令和4年3月17日	八重山高校会議室	評議員4名、職員7名

2 学校評議員に求めた事項

- ①生徒の勤怠状況の改善に向けた取り組み、及び生徒指導上における安全指導に関する助言
- ②生徒の学習への取り組み、及び自己実現に向けた進路指導に関する助言
- ③地域との連携による学校行事に関する助言
- ④学校関係者評価

3 学校評議員の意見

- ①各授業でICT機器を効果的に活用し、生徒達の学習に向かう姿勢も良い。中学校でも高校新聞等で進路指導を行っているので、実際に授業の様子をみられるオープンスクールなどの連携を進めることに期待したい。
- ②生徒間でのいじめや誹謗中傷のない、安心・信頼できる仲間として3年間で過ごせるよう、教職員一丸となって生徒指導に取り組んで欲しい。
- ③交通ルール遵守及びマナー向上に地域の模範となることを期待する。特に、事故未然防止指導と合わせ、加害者になった場合の指導にも取り組んで欲しい。
- ④教職員の働き方改善のため部活動の在り方の見直しや家庭・地域連携の強化を進めて欲しい。
- ⑤生徒の早期進路決定を意識して取り組み、自己実現に繋げて欲しい。

4 学校運営に反映した事項

- ①生徒の健全育成のため同窓生及びPTA、地域等と連携強化
- ②志ある自己実現に向け、進路早期決定を全職員で回り、主体的な学習活動の活性化
- ③問題を抱えている生徒及び支援を要する生徒等の就学支援の強化
- ④引き続きHPや新聞等を活用しての学校の魅力を発信

5 課題その他

- ①SNS等の情報モラル指導については、関係機関と連携した取り組みを強化する必要がある。
- ②教職員の働き方改善のため部活動の活動方針を見直す必要がある。
- ③学習保障に向けた教職員のICT活用能力向上を図る必要がある。
- ④新学習指導要領の実施に向け、評価方法及び年間指導計画等を整え、生徒保護者と共通理解を図る必要がある。